

6. 第21期委員会活動計画 (2018.10~2019.9) (案)

1. 総務委員会

委員長 横田 崇

1. 学会20周年事業に関する総合調整
災害情報学会20周年記念事業について各委員会での取り組みを総合調整する。
2. 学会大会実行委員会
設置に向けて所要の準備を進める。

2. 企画委員会

委員長 中村 功

1. 企画委員会の開催
年8回程度開催予定
2. 次回学会大会の準備
香川大学 (担当 磯打委員) 2018年10月 を軸に検討中
3. 勉強会・シンポジウムの開催
年2回の勉強会
年1回のシンポジウムを開催予定
創立20周年シンポジウムの開催 2019年4月予定

3. 予算委員会

委員長 岩田 孝仁

1. 第21期中間決算の実施
*2019年3月実施、理事会報告予定
2. 第21期決算書作成・財産目録作成
3. 第22期予算書作成

4. 広報委員会

委員長 鷹野 澄

1. ニュースレターの発行
各地で新たに起きる災害の災害情報に関係する課題を取りあげ、また新たな施策・技術開発等に留意しながら、引き続き時宜にかなうニュースレターの発行に努める。また、予算の範囲内で各都道府県・政令指定都市にニュースレターを送付し、学会PRに努める。
*75号(2018.10)、76号(2019.1)、77号(2019.4)、78号(2019.7)発行予定
2. ホームページの随時更新
事務局と広報委員の協力を得て、引き続き学会行事等をいち早く案内し、結果報告を速やかに行う等、ホームページを通じて学会活動の発信を行う。

5. 学会誌編集委員会

委員長 牛山 素行

1. 「災害情報 No. 17-1(電子版)」編集作業
 - ・ 2018年6月末投稿締切, 現在査読作業中. 2019年初めまでにオンライン公開.
2. 「災害情報 No. 17(冊子) No. 17-2(電子版)」編集作業
 - ・ 特集について, タイトルを2018年10月の編集委員会にて検討.
 - ・ 2018年12月末投稿締切, 編集作業. 2019年6月頃までに印刷版刊行.
3. 「災害情報 No. 18-1(電子版)」編集作業
 - ・ 2019年6月末投稿締切, 編集作業.
4. その他学会誌編集についての検討
 - ・ 20周年記念事業の一環として, 学会誌 No. 15 以前の論文の電子化, J-stage 公開作業を進める. 作業費用が必要 (予算として130万円).
 - ・ 学会誌の刊行がかなり遅れる傾向にある. 特集原稿の提出が遅れることなどが要因. 毎号特集を掲載するかどうかなど検討を行う.
 - ・ 学会の「活動報告」も原稿も提出が大きく遅れる傾向にあり, 学会誌刊行の遅れに繋がっている. ニュースレターが充実してきていることから, 「活動報告」は掲載しない方向で検討を進める.
 - ・ 査読方法(ダブルブラインド)について検討.

6. 廣井賞等表彰審査委員会

委員長 片田 敏孝

2018年廣井賞の公募及び選考を行い、第20回学会大会にて授賞式及び受賞記念講演会を開催する。また阿部賞・河田賞について選考と授与を実施する。

- ・ 2018/10 廣井賞受賞者をニュースレターに掲載
- ・ 2018/10/27 2018年授賞式・記念講演
- ・ 2018/10/27～28 阿部賞・河田賞審査
- ・ 2019/1/ 阿部賞・河田賞審査結果をニュースレターに掲載
- ・ 2019/4 2019年推薦公募 (ホームページ、ニュースレター、一斉メール)
- ・ 2019/6～7 表彰審査 (表彰者の選考)
- ・ 2019/8 理事会報告 (廣井賞候補者を理事会に報告、承認)
推薦者、受賞者に通知
- ・ 2019/9 受賞者の公表 (ホームページ)
- ・ 2019/9 表彰式準備 (招請案内、賞状・賞牌製作等)
阿部賞・河田賞候補者リストアップ等選考に向けた準備